

令和6年度 施策事前評価シート

施策責任者 所属	建設計画課 工事管理課	電話番号	直通	989-5520 989-5518		
基本目標	住みやすく働きやすい豊かなながいずみ					
政策	快適で便利なまちの実現	施策分野	生活空間			
施策分野 の総事業費	前年度 決算額	792,803	千円	今年度 予算額	766,964	千円

施策の進捗状況

	成果指標名称	年度	現状値	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	単位	進捗 評価
1	市街化区域内における町民 1人当たりの都市公園面積	目標値	/	1.63	1.81	1.99	2.00	2.10	㎡/人	C
		実績値	1.45	1.47	1.49	1.49				
2	今後も町内に住みたい町民 の割合	目標値	/	82.0	82.0	82.0	82.0	概ね80%を維持	%	A
		実績値	82.2	81.2	83.9	82.5				
3		目標値	/							
		実績値								
4		目標値	/							
		実績値								
総合評価							B：順調			

事前分析

施策分野における これまでの 取り組みの概要	空白地域解消に向けた公園・広場の整備、既存公園の老朽化したトイレ・遊具等の改修や更新、複合遊具の設置、住宅マスタープランの策定、鮎壺公園整備に向けた用地取得、測量設計業務の実施及び公園・下土狩駅周辺のにぎわい創出に向けた都市再生整備計画の推進、景観計画等の改定、空き家バンク事業の実施（空き家の流通や活用・移住定住の促進：令和4年度）、空き家改修の補助事業の開始、立地適正化計画（防災指針追加）及び都市計画マスタープランの改定
施策分野における 背景・環境 及び抱えている課題	<ul style="list-style-type: none"> ・身近に憩える場を求める住民のニーズがあることから、継続的な公園広場の整備や改修が必要である。 ・景観に対する意識の向上から、無電柱化の推進や景観計画に基づいた良好な景観形成が求められているなか、届出対象行為の規制強化など、令和4年度に改定した新たな景観計画に基づく取り組みを周知していく必要がある。 ・良好な生活空間の確保や地域の活性化を図るため、活用されない空き家の除去等を進める必要がある。
施策分野における 改革・改善内容 及び今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の老朽化したトイレの改修、また子育て世代からのニーズが多いこども向けの遊具の設置、改修を引き続き行っていく。（R6遊具改修：竹原児童公園、駿河平児童公園、城山神社公園、尾尻公園、園路改修：本宿公園）